取扱説明書

ボックスキャリア

SB1300
SB1500

当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

ボックスキャリアを
お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、**ボックスキャリア**の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。**ご使用の前には必ず、この取扱説明書を熟知するまで**お読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになった後も**必ず製品に近接して保存**してください。

- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。

- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。

- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・ＪＡにご相談ください。

- ⚠印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。
⚠ 注意	その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント**「安全に作業をするために」**を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

目　　次

1. 安全に作業をするために‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥３～５

2. 安全銘板の貼り付け位置‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥６

3. 本製品の使用目的について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥６

4. 各部の名称‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥７

5. 仕様‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥７

6. 各部の組付け‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥８～１０

7. トラクタへの取付け‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１１

8. 作業方法‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１１～１２

9. キャスターの使用方法‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１３

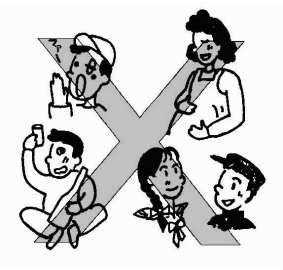
10. 低速車マークの取付けについて‥‥‥‥‥‥‥‥‥１３

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。
トラクタに装着するときは、必ずトラクタの取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告　**こんな時は作業しない**

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時
- 妊娠している時
- 18 才未満の人

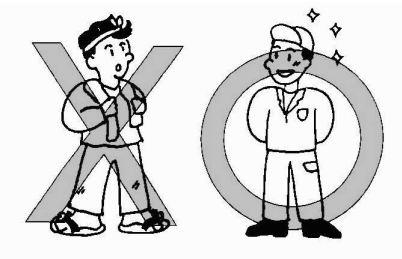


⚠ 警告　**作業に適した服装をする**

はちまき・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】
機械に巻き込まれたりするおそれがあります。

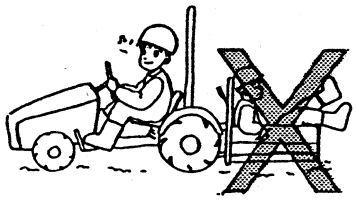


⚠ 警告　**運転者以外に人を乗せない**

このトラクタの乗車定員は１名です。

運転者以外に人を乗せないでください。

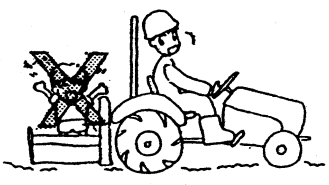
【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。



⚠ 警告　**トラクタとボックスキャリアの周辺に人を近づけない。**

トラクタを移動してボックスキャリアを着脱するときは、
トラクタの周辺やボックスキャリアとの間に人が入らないようにしてください。

【守らないと】
傷害事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 警告　**ボックスキャリアの着脱は平坦な場所で行う**

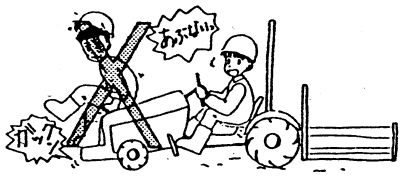
ボックスキャリアの着脱は平坦で安定した場所で行ってください
夜間は適切な照明をしてください。

【守らないと】
事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 警告　**人や物をウェイト代わりにしない**

バランスウェイト代わりに人や物を乗せないでください。
トラクタに合った純正のバランスウェイトを使用して
ください。

【守らないと】
傷害事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 警告　**ボックスキャリアを上げる場合はトラクタとの装着を確認**

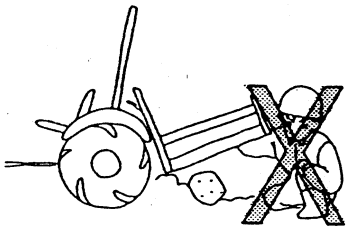
ボックスキャリアの取付け後、ボックスキャリアを上げる
場合には、トップリンク、ロアリンク、リフトリンクなど
が確実に取付いているか確認してください。

【守らないと】
ボックスキャリアが転倒して事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 警告　**ボックスキャリアの下にもぐったり、足を入れない**

ボックスキャリアの下にもぐったり足を踏み込んだりしな
いでください。

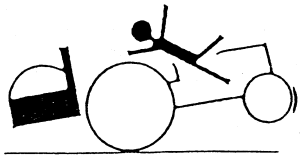
【守らないと】
何かの原因でボックスキャリアが下がったときに、傷害
事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 警告

○ 満載して前輪が浮き上がる場合、バランスウェイトを付けてください。
○ 急な発進はしないでください。

【守らないと】
バランスを崩し、事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 注意　**使用前に取扱説明書を必ず読む**

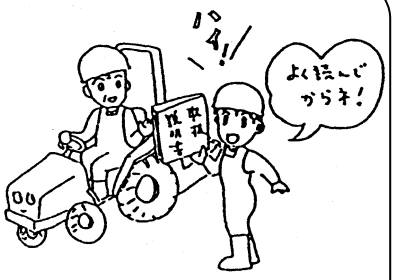
使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】
傷害事故や機械の破損を引き起こします。

⚠ 注意　**機械を他人に貸す時は、取扱方法を説明する**

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

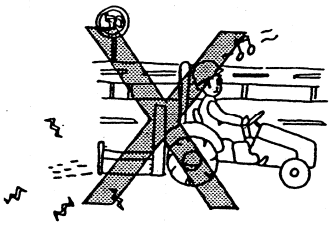
【守らないと】
死亡事故や重大な傷害や、機械の破損を招くおそれがあります。



⚠ 注意　**公道走行時はボックスキャリアの装着禁止**

公道を走行するときはボックスキャリアを取外してください。

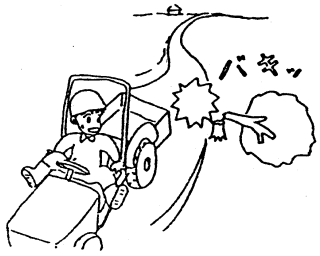
【守らないと】
道路交通法違反です。事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 注意　**ボックスキャリアを付けたときは旋回に注意**

ボックスキャリアを取付けたときは、旋回時は周囲の人や物に注意してください。

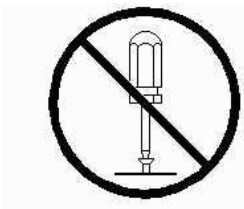
【守らないと】
ボックスキャリアが衝突したりして、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



⚠ 注意　**機械の改造禁止**

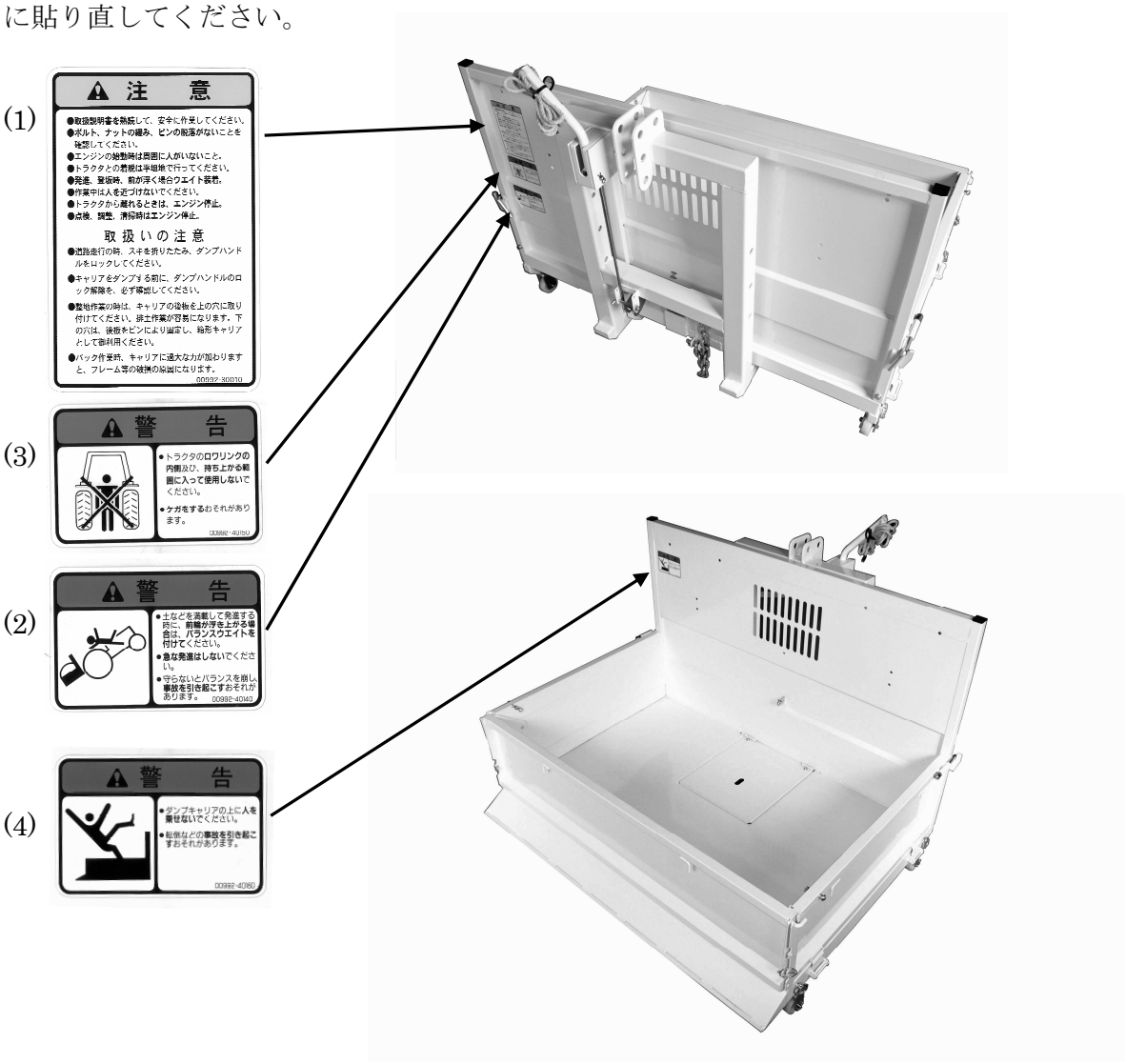
純正部品や指定以外のアタッチメントを取付けないでください。
また、改造はしないでください。

【守らないと】
事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



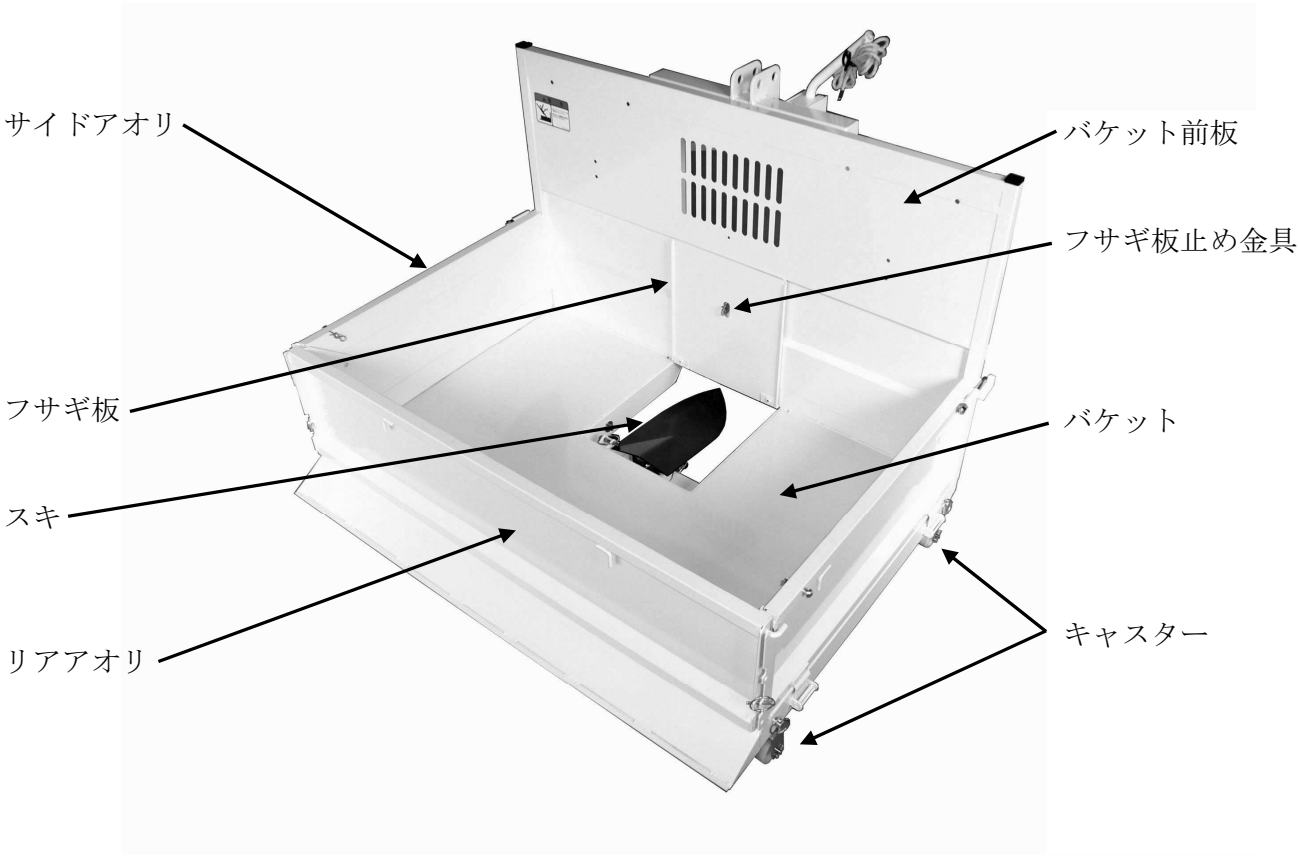
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

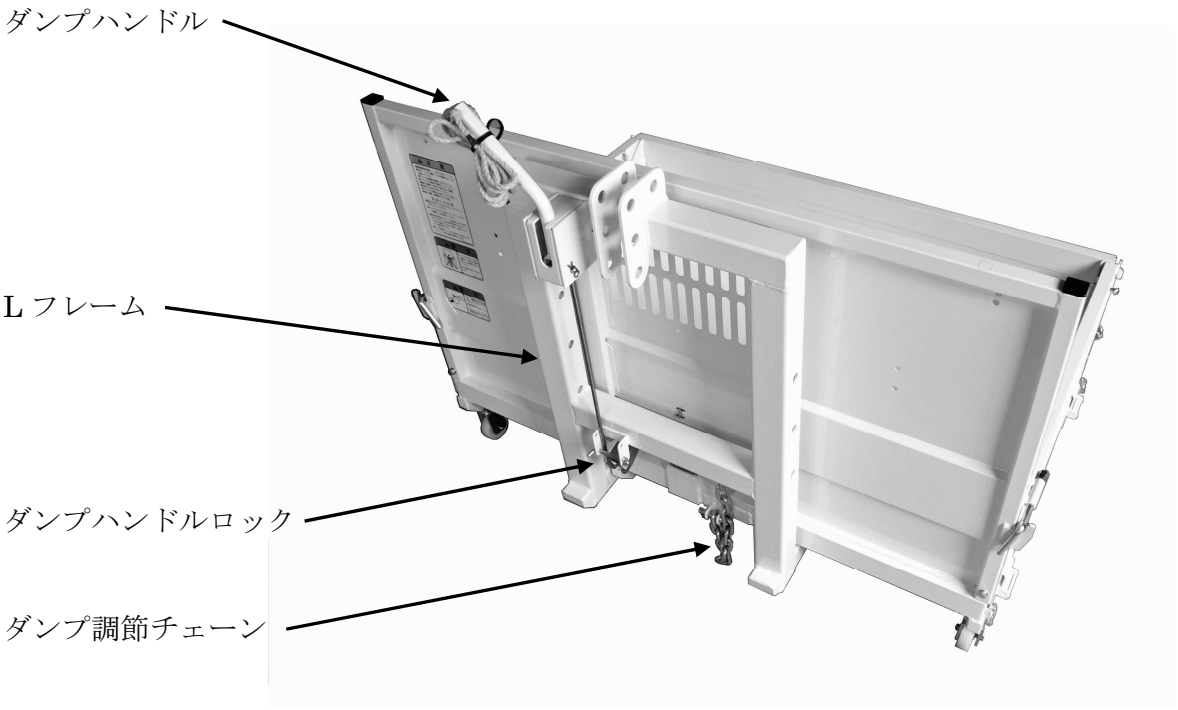
No	部品番号	部品名称
(1)	00992－30010	注意ラベル　CL-11
(2)	00992－40140	警告ラベル　WL-4
(3)	00992－40150	警告ラベル　WL-5
(4)	00992－40160	警告ラベル　WL-6

3. 本製品の使用目的について

本製品は、ほ場において農業用トラクタに装着し、整地作業・各種運搬の作業機としてご使用ください。
目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称


サイドアオリ
バケット前板
フサギ板止め金具
フサギ板
バケット
スキ
キャスター
リアアオリ

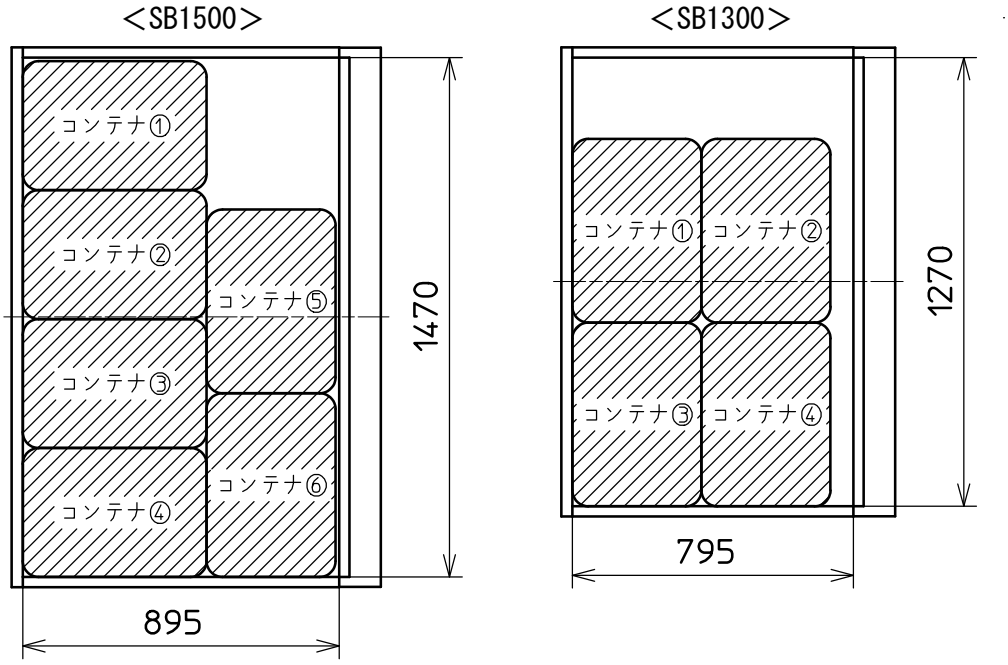

ダンプハンドル
L フレーム
ダンプハンドルロック
ダンプ調節チェーン

5. 仕　　様

型式	タテ×ヨコ×タカサ (mm)	本体重量 (kg)	最大積載量 (kg)	装着部	適用トラクタ
SC1300	1120×1370×1010	110	300	3P または各メーカヒッチ(別売)	17～22PS
SC1500	1220×1570×1010	130	500		22～35PS

注意）最大積載量はトラクタ型式によって異なります。

5．1　収穫コンテナの積載例（コンテナサイズ 520×365×310）

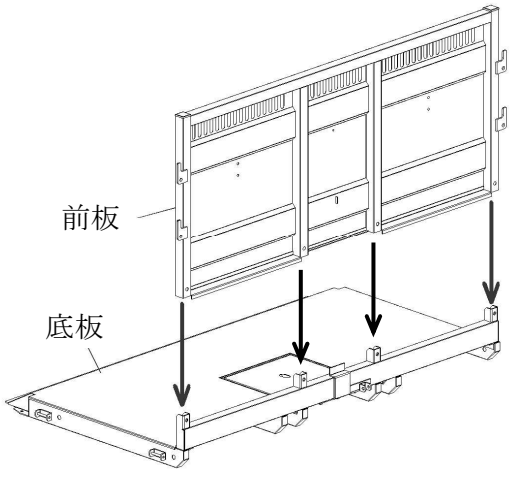


6. 各部の組付け

半完成品は「6.4 ダンプハンドルの組付け」から行なってください。

6．1　前板の組付け

底板の突起部を前板の角パイプに挿入し、バネ平組込六角ボルト(M8×16)にて固定してください。

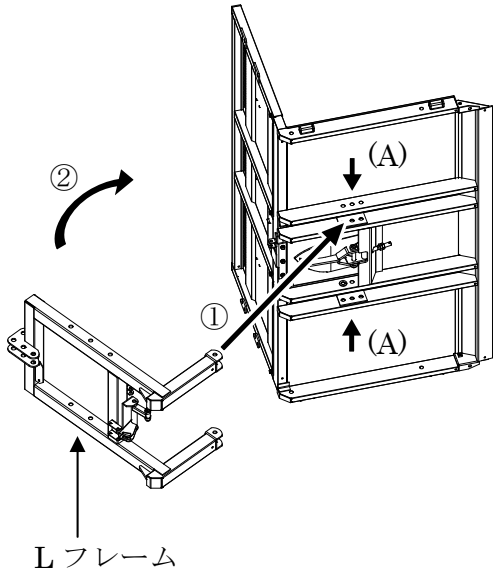


6.2　Lフレームの組付け

右図のように横に倒してLフレームを取付けます。Lフレームは少し斜めにし、(A)の取付け穴を合わせて、矢印の方向からダンプ支点ピンを差込みます。ヒラザガネ(M16)を入れて割ピン(4×30)をしっかりと割ってください。割ピンの割り方は、軸が回転しない方向でまず割ってから 90 度回して一杯まで割ってください。

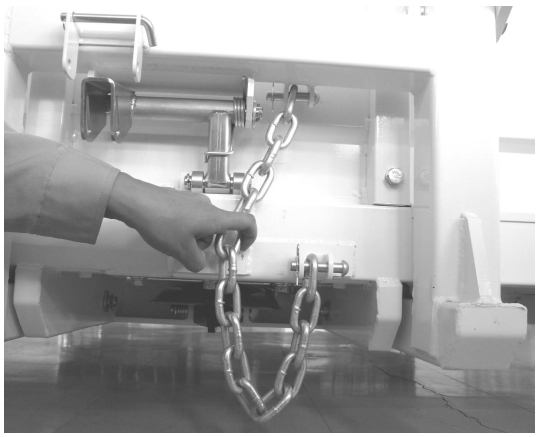
（注意：ラジオペンチ等で割る場合、工具が滑っても自分に危害が及ばないよう必ず自分から遠ざかる方向に力を入れてください。）

組み終わりましたら、ダンプロック金具が掛かるまでLフレームを起こしてください。



6.3　ダンプ調節チェーンの組付け

L フレームと底板に、ダンプ調節チェーンを丸頭ピン(10×50)と R ピンで組付けてください。

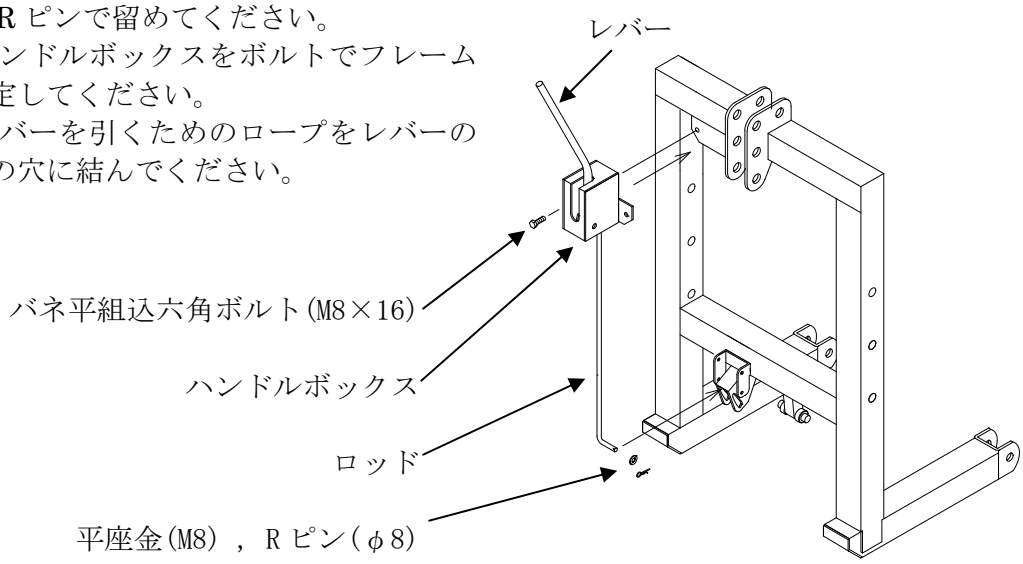


6.4　ダンプハンドルの組付け

（1）　ロッドをロック金具に引っ掛け、平座金と R ピンで留めてください。

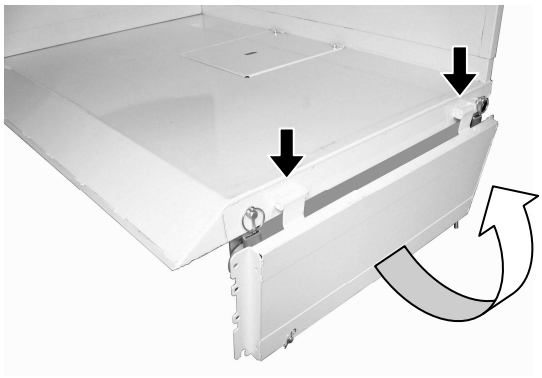
（2）　ハンドルボックスをボルトでフレームに固定してください。

（3）　レバーを引くためのロープをレバーの先端の穴に結んでください。



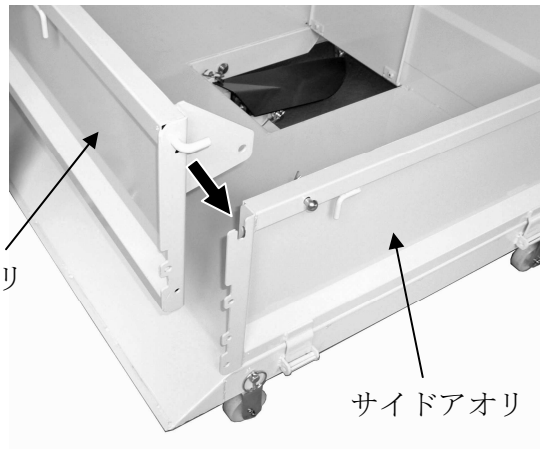
６.５　サイドアオリの組付け

バケットの側面に引っ掛け、反転させてください。

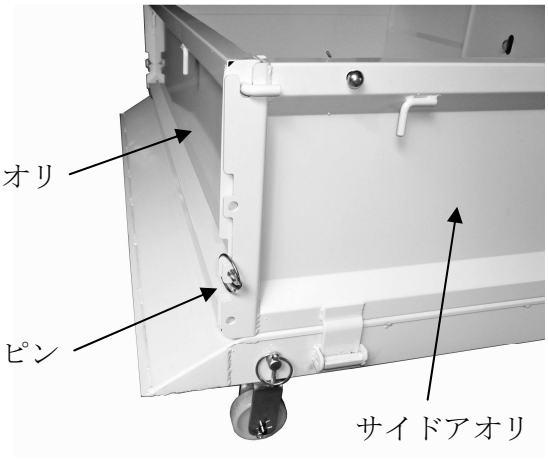


６.６　リアアオリの組付け

（1） サイドアオリの溝にリアアオリのフックを上から差込んでください。



（2） ロックピンを写真のように掛け、リアアオリの外れ止めを行なってください。

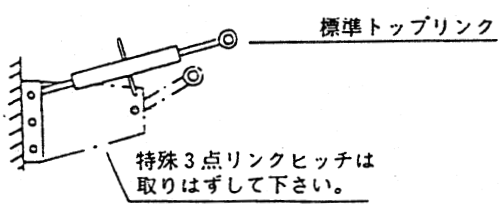


7. トラクタへの取付け

警告 ボックスキャリアの着脱は平坦な場所で行う。

7.1　3点リンク直装

トラクタの3点リンクに取付けてください。特殊3点リンクの場合、トップリンク基部のヒッチを外して、長い標準トップリンクに交換して装着してください。



7.2　オートヒッチ

別梱包のヒッチ別取扱説明書を参照してください。

警告 ボックスキャリアを上げる場合にはトラクタとの装着を確認する。

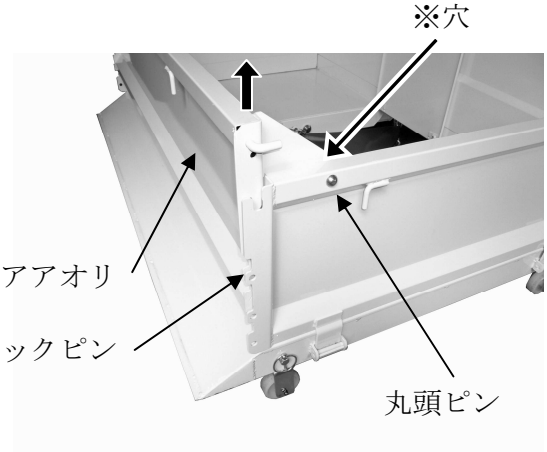
8. 作業方法

警告
- ○ トラクタとボックスキャリアの周辺に人を近づけない。
- ○ 急な発進はしない。
- ○ 満載して前輪が浮き上がる場合、バランスウェイトを付ける。

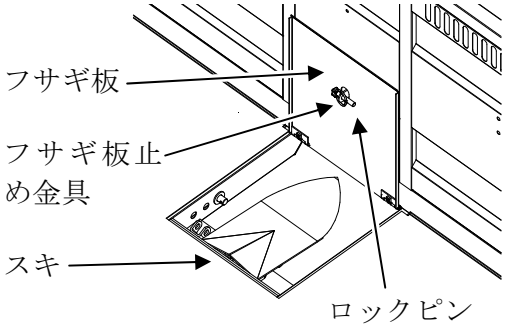
8.1　整地作業

（1） 土取り作業

① ダンプ時に排土しやすくするため、リアアオリを上げます。
リアアオリを留めているロックピンを外し、リアアオリを70㎜持ち上げ、※印穴を合わせて丸頭ピン(φ10×50)とRピンで固定します。

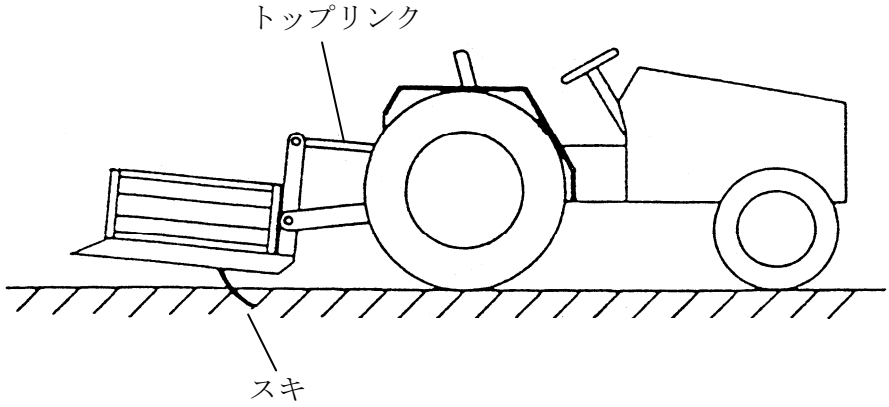


② スキを立てます。
1) フサギ板を開け、スキの横にあるロックピンを抜きます。
2) フサギ板の穴にフサギ板止め金具を通し、フサギ板止め金具の穴に先ほど抜いたロックピンを通し、フサギ板を固定します。



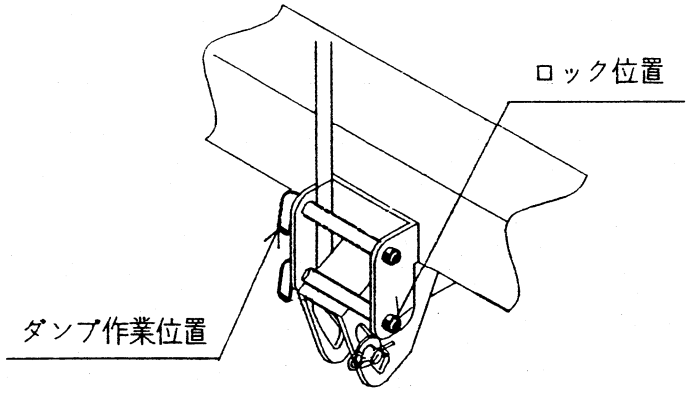
③ キャリアを地面より浮かし気味にして、トラクタを前進させてください。スキにより土が削り取られ、キャリアに土が溜まります。

※ スキの食い込みが少ないときは、トップリンクを短くし、キャリアの後部を少し持ち上げるようにしてください。



（2） 土おろし作業

キャリアを地面に設置してから、ダンプハンドルのロック解除を確認後、ダンプハンドルを前に倒し、トラクタのポジションコントロール油圧レバーを操作してキャリアをダンプしてください。



※注意）ダンプする前に、ダンプハンドルのロックピンのロック解除を必ず確認してください。

（3） バック作業

バックで整地及び土等の積込み、除雪をしますと過大な力が加わり、本機フレームやトラクタ側の部品が破損する恐れがありますので、バックでの作業は行なわないでください。

8.2 運搬作業

※注意　走行時は、スキを折りたたみ、ダンプハンドルをロックしてください。

① スキを折りたたみセットピンで固定し、フサギ板を閉じてください。
② リアアオリをサイドアオリに差込みロックピンで固定してください。(6.3 リアアオリの組付け参照)
③ ダンプハンドルをロックしてください。(8.1(2)土おろし作業参照)
④ 荷崩れ防止にロープ掛けを使用してください。

9. キャスターの使用方法

（1） 取付け方法

① バケットフレームの矢印で示した穴に、内側からキャスターのピンを挿入し、ロックピンで固定してください。

ロックピン

（2） 使用方法

① ボックスキャリア収納時等の移動用キャスターとしてご使用ください。移動する時はバケット前板をつかんで行なってください。

② キャスター取付け後の接地の際には、なるべく静かに着地させてください。破損の原因になります。

③ キャスターの使用時はボックスキャリアを安定させるため、バケット部にアオリを装着してください。（転倒防止）

④ キャスター使用時はダンプレバーを操作しないでください。Lフレームが落下し、足等を挟む危険があります。

⑤ 作業中、キャスターは必ず外してご使用ください。

⑥ オートヒッチ装着時、高さが高く上手く装着できない場合には、キャスターを外してから装着してください。

注意）危険ですので子供を近づけないようにしてください。

10. 低速車マークの取付けについて

低速車マーク(別売り)を取付けるときは、バケット前板に開いている穴を利用して取付けてください。低速車マークを取付けた際は、積荷にてマークが隠れないように注意してください。

低速車マーク(別売り)

実り豊かな明日をひらく
株式会社スズテック
〒321-0905　宇都宮市平出工業団地 44-3
代表／TEL.028(664)1111　FAX.028(662)5592
URL.http://www.suzutec.co.jp

53206-41030-14200-2